

角計画は年間10人。3年後には従業員を自指す。そ
增強は継続して

○…「新分野に展開したい企業をお手伝いしている」と話すのは、夢双造研究所代表(刈谷市)の大原敏夫さん。デンソーでカーエアコンや熱交換器の開発に従事した。現在は電子機器やバッテリーなど

熱課題の解決を支援

の冷却や車全体の熱問題の解決に向けた技術開発を主な事業とする。愛知県内の製造業は、(受注)待つ企業が多い。保有する優れた技術を使って、価値の高い仕事を生み出していく。新たなビジネスを生み出す。

○複数の企業が持つ技術の橋渡し役も担う。例えば、ファインマシンンカタオカ（安城市）と中部電力、デイグリー（鈴鹿市）が共同開発した金属部品の洗浄液向け加温システム。大原さんは省エネ性能を高める熱交換器の開発をサポートした。また、金融機関のセミナー講師としても登壇する。そこに参加した企業と新たなビジネスにつながることも。「私は熱分野の技術を軸に（企業間をつなげる）ことができる。工場の排熱を活用したり、少ない電気で効率的に冷やす方法などを一緒に考えたい。まずは当社を知つてもいいから」と笑顔を見せる。

(刈谷)

東海アドバージョンシーソー
私募債で清水小に寄贈

品を体育の授業で使用し、
体を動かす健康教育を促
進したい」と謝辞を述べ

今田社長は「小学校から始めたサッカーを通じ、体

ジハンシー（本社名古屋市中区）が発行したSDGs（持続可能な開発目標）寄贈型私募債の手数料の一部を活用し、稻沢市立清水小学校にロイター板踏切板を寄贈した。

が出店し、陶磁器やガラス作品の展示販売を行う。

今回の寄贈を通じて、母校の学校運営をサポートで
き、大変うれしい。これからも法人経営を手掛けながら、地域活性化に資する取
り組みを推進したい」と話した。

瀬戸市美術館では一
回瀬戸・藤四郎トリエンナ
ーレー瀬戸の原土を活かし

今回の寄贈を通じて、母校の学校運営をサポートで
き、大変うれしい。これからも法人経営を手掛けながら、地域活性化に資する取り組みを推進したい」と話した。

新たな経営理念として「purpose(存在意義)」を掲げました

福、安心、健康に貢献し、
持続可能な社会を実現する

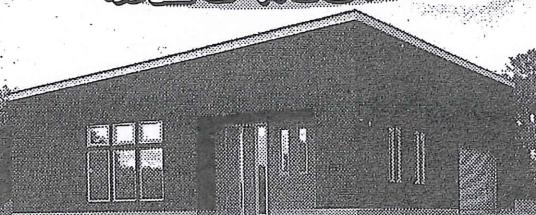
115th
ANNIVERSARY



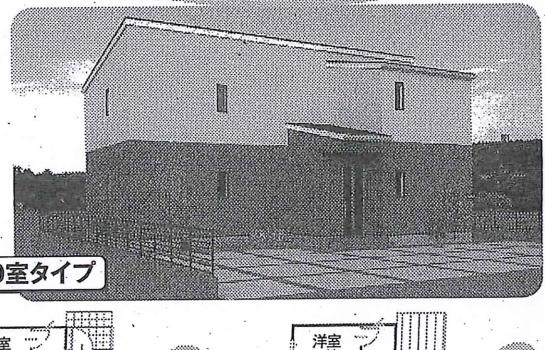
贈呈式に出席した（左から）今田
社長、田中校長、大山支店長

環境と人にやさしい木の建物 倉庫・事務所・店舗・畜舎

**中継輸送の物流倉庫など、
建設用地の土地探しから
お任せください**



【事務所付倉庫 平屋】



10室タイプ

技能実習生の住居基準にあつた シェアハウス

市街化調整区域の 企業様に見出し